平成24年度入学者選抜学力検査問題

国　　語

注　　意

1　監督者の「始め」の合図があるまでは，開いてはいけません。

2　検査時間は，　9時25分から10時15分までの50分間です。

3　大きな問題は全部で5問で，表紙を除いて7ページです。
　また，別に解答用紙が，(1)，(2)の2枚あります。

4　監督者の「始め」の合図があったら，すぐに受検番号をこの表紙と解答用紙(1)，(2)のきめられた欄に書きなさい。

5　答えは，必ず解答用紙のきめられた欄に書きなさい。
　また，特に指示のあるもののほかは，各問いのア，イ，ウ，エのうちから最も適当なものをそれぞれ一つ選んで，その記号を解答欄の(　　)の中に書き入れなさい。

6　答えの字数が指示されている問いについては，句読点や「　」などの符号も字数に数えるものとします。

7　監督者の「やめ」の合図があったら，すぐやめて，筆記用具をおきなさい。

受検番号	番

1

次の1から7までの問いに答えなさい。

1　次の――線の部分の読みをひらがなで書きなさい。

(1)　思い出を胸に刻む。　(2)　経費を節約する。

(3)　窓の外を眺める。　(4)　説明の一部を割愛する。

(5)　憩いのひとときを過ごす。

2　次の――線の部分を漢字で書きなさい。

(1)　部屋を清潔にタモつ。　(2)　相手に名前をツげる。

(3)　彼は知識がホウフだ。　(4)　試合をユウセイに進める。

(5)　制服を作るためにサイスンする。

3　「私はリレーの選手に選ばれました。」の――線の部分を単語に区切った場合、正しいものはどれか。

ア　選ばれ／まし／た　　イ　選ばれ／ま／し／た

ウ　選ば／れ／まし／た　　エ　選ば／れ／まし／た

4　次の――線の部分の様子を表すのに、適切なものはどれか。

彼は芸術祭に向け、わき目も振らずに作品制作に取り組んでいる。

ア　才色兼備　　イ　表裏一体　　ウ　一心不乱　　エ　変幻自在

5　「叔父が海外に行く」「私は父と見送りに行った」「急いで見送りに行った」という内容を一文で表したとき、解釈をする上で誤解の生じないものはどれか。

ア　父と私は急いで海外に行く叔父を見送りに行った。

イ　父と私は海外に行く叔父を急いで見送りに行った。

ウ　私は父と海外に行く叔父を急いで見送りに行った。

エ　私は父と急いで海外に行く叔父を見送りに行った。

6　「治」を行書で次のように書いた。○で囲んだ①・②の部分には、楷書で書いたときとは異なる特徴がみられる。その組み合わせとして最も適切なものはどれか。

ア　①　点画が独立している　②　折れが角張っている

イ　①　点画が独立している　②　折れが丸みを帯びている

ウ　①　点画が連続している　②　折れが角張っている

エ　①　点画が連続している　②　折れが丸みを帯びている

7　次の二首の和歌の［　　］には同じ語が入る。適切なものはどれか。

見わたせば柳桜をこきまぜて都ぞ［　　］の錦なりける

（「古今和歌集」素性）

鶯の谷より出づる声なくは［　　］来ることを誰か知らまし

（「古今和歌集」大江千里）

ア　春　　イ　夏　　ウ　秋　　エ　冬

3

次の文章を読んで、1から6までの問いに答えなさい。①～⑬は形式段落の番号である。

（小浜逸郎（こはまいつお）「大人問題」から）

（注1）　情緒＝様々な感情を生む心の動き。
（注2）　理知＝物事の道理を論理的に考え判断する能力。理性と知恵。
（注3）　喪中はがき＝喪に服していることを伝えるはがき。
（注4）　虚礼廃止＝形だけになってしまった儀礼をやめること。

1　［A］、［B］に当てはまる語の組み合わせとして適切なものはどれか。

ア　A　なぜなら　B　まるで　　イ　A　あるいは　B　まさか
ウ　A　たとえば　B　たとえ　　エ　A　ところで　B　やがて

2　(1)寛容な世界　とあるが、「寛容な世界」とは、どういう社会か。文末が「社会。」となるように、②段落から十五字以内で抜き出しなさい。ただし、文末の言葉は字数に含めない。

3　(2)決断に関わる不安を個人のなかに作り出している　とあるが、決断する際に不安を感じるのは、なぜか。

ア　自由が無制限に拡大していくために、私たちが決断することで社会とのつながりが失われてしまうから。
イ　自由が無制限に拡大していくために、私たちが決断することで都市社会の成熟が妨げられてしまうから。
ウ　際限のない自由は実際には存在せず、私たちは地域社会への貢献を重視して決断する必要が生じるから。
エ　際限のない自由は実際には存在せず、私たちは他者との関係を意識して各自で決断することになるから。

4　(3)「私」の人格が具体的なかたちとなって成立する　とあるが、「私」の人格が成立するのはどのようなときか。「賀状交換によって」に続けて二十五字以内で書きなさい。ただし、書き出しの言葉は字数に含めない。

5　段落の関係を説明したものとして最も適切なものはどれか。

ア　③段落は、②段落で示した社会の変化を否定して、反対の立場から問題をとらえ直している。
イ　⑥段落は、⑤段落で示した表面的な見方に対して、新たな観点を提示して論を展開している。
ウ　⑨段落は、⑧段落で挙げた身近な具体例に関して、対照的な例を挙げて問題を提起している。
エ　⑪段落は、⑩段落で挙げた例外的な状況を受けて、独自の考えを明示して論を補強している。

6　本文の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。

ア　望ましい儀礼的慣習について、自由を重んじるムラ社会の特質に触れて提案している。
イ　現代人の言語行為の複雑さについて、個人主義を排斥する立場に立って検討している。
ウ　現代社会における自己の存在について、儀礼的行為との関わりを通して考察している。
エ　伝統文化の継承の重要性について、都市社会が抱える問題点を踏まえて主張している。

4

次の文章を読んで、1から6までの問いに答えなさい。

川島工務店に住み込むようになった中井剛(なかいたけし)は、(注1)宮大工の仕事に興味をもてないまま、日々を過ごしていた。しかし、(注2)棟梁(とうりょう)や川口をはじめとする工務店の人々との交流や作業の手伝いを通して、少しずつ剛の考えは変わっていった。

（内海隆一郎（うつみりゅういちろう）「大づち小づち」から）

（注1）宮大工＝神社・寺院などの建築や補修を専門に行う大工。
（注2）棟梁＝大工の親方。
（注3）光男＝棟梁の親戚（しんせき）の小学生。光男の祖母は工務店の食事を世話している。

1 (1)「そんなことなど思いめぐらす気もなくなった」とあるが、なぜか。

ア 今さら弟子入りを申し出ることが恥ずかしかったから。
イ 周囲の人々に迷惑をかけてきたことが申し訳ないから。
ウ 父親と同じ宮大工の道を選ぶことに迷いがあったから。
エ 宮大工になる決意が揺るぎないものとなっているから。

2 (2)「みんなの目が和らいだ」とあるが、どういうことか。

ア 周囲の人物の期待が膨らみ、興奮したということ。
イ 周囲の人物の不満が募って、激怒したということ。
ウ 周囲の人物の緊張が解けて、安堵（あんど）したということ。
エ 周囲の人物の不安が高まり、萎縮（いしゅく）したということ。

3 □に当てはまる語句として最も適切なものはどれか。

ア 腹を抱えながら　イ 首をすくめながら
ウ 腰を据えながら　エ 目をこらしながら

4 「川口」の「剛」に対する扱いが変化したということを強調している一文を本文中から抜き出し、初めの五字を書きなさい。

5 (3)「身の引き締まる思い」とあるが、それは「剛」のどのような思いか。三十字以内で書きなさい。

6 本文の表現上の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。

ア 兄弟子と主人公との会話文を多用することで、厳しくも温かい川島工務店の雰囲気を効果的に描いている。
イ 弟子たちの視点からとらえた情景を挿入することで、激しく揺れ動く主人公の内面を重層的に描いている。
ウ 直接的な感情表現を多用することで、仲間同士がいがみ合う川島工務店の人間関係を事細かに描いている。
エ 心情を表現した比喩（ひゆ）を挿入することで、控え目だが自信に満ちた主人公の仕事ぶりを鮮やかに描いている。

5 生徒会では、あいさつ運動を進める上で、全校生徒にあいさつを呼びかけるための掲示物を作ることになった。あなたなら、次のA、Bのどちらの表現を選ぶか。AとBの表現の違いに触れながら、選んだ理由も含めてあなたの考えを書きなさい。

国語解答用紙(2)に、二百四十字以上三百字以内で書くこと。

A
あいさつを交わすと気持ちよく一日が始まります。 みなさん、元気にあいさつをしましょう。 「おはようございます。」

B
そこの君　元気がないぞ　まずあいさつ